

「消化器がんの性質を生み出す代謝機構の解明」

今野 雅允 寄附講座講師(先進癌薬物療法開発学寄附講座)

がん細胞は増殖能、浸潤転移能、抗癌剤耐性能などがんの悪性化に関わる様々な性質を持った細胞である。我々はこれまでに、がん特異的な代謝機構に着目し、がんの悪性化と代謝の関連性を明らかにしてきた。本発表ではこのがん特異的な代謝機構の詳細なメカニズムについて議論したい。

第 15 回
最先端医療イノベーションセンター
定例セミナー

座長 佐藤 太郎 寄附講座教授

(先進癌薬物療法開発学寄附講座)

2017.10.18 (Wed) 18:00-19:00

最先端医療イノベーションセンター棟 1F マルチメディアホール

「消化器がんにおける免疫チェックポイント阻害剤の役割と期待」

工藤 敏啓 寄附講座助教(先進癌薬物療法開発学寄附講座)

現在、様々ながん種に対して免疫チェックポイント阻害剤が承認されており、消化器がん領域でも続々とエビデンスが集積されている。しかし、同薬剤が有効な患者群を見分けるバイオマーカーはまだ確立しておらず、また、従来からある抗がん剤との併用についても未知の部分が多い。今回は消化器がんにおける免疫チェックポイント阻害剤の現状を概説する。

お問い合わせ先

最先端医療イノベーションセンター事務室

06-6210-8201 / i-sentaninobe@office.osaka-u.ac.jp

Under One Roof